

会長スローガン(12～13)

『感謝』そこから生まれるもの
～ 一つでも多くの笑顔のために ～

東京荒川西ライオンズクラブ
会長 L 森 賢 史

就任のご挨拶

ライオンズクラブに入会させて頂き10年目の年に会長の重職に就かせて頂くこととなりました。

ライオンズクラブの知識も経験も未熟ではございますが、メンバーの皆様お一人お一人のお力添えを頂きながら、皆様と共に有意義に活動をさせて頂きたいと思っております。

また、委員会活動の活性化など、次年度以降のクラブ運営に資する活動も行っていきたいと思っております。

一年間、宜しくお願い申し上げます。

会長スローガンについて

私たちは昨年から大自然の脅威、人災、経済環境の悪化など大変厳しい環境に直面しています。その中で、今まで「当たり前」と思っていた家族との時間、仲間との時間、日々の仕事などが決して当たり前のことではないことを痛感しました。日々の生活の中にある「当たり前」のこと一つ一つに「感謝」する気持ちを今一度思い出すことが、様々な活動における力の源になると思っております。そして、色々な活動を通じて、周りの皆様に、そして、活動して下さるメンバーの皆様に、一つでも多くの笑顔が広がることを目指して、皆様と共に活動させて頂きたいと思っております。

会長方針（重要アクティビティ等）

- 1 各委員会の活動の活性化。
- 2 330複合地区、330-A地区の活動方針との協調。
- 3 志を同じくするメンバーを増やす為の会員増強。
- 4 今期のゾーンチェア・パーソンの活動の支援。
- 5 1Zの他クラブとの友好関係の継続。

以上